

【件名】	環状七号線地下広域調節池整備に伴う 白子川取水施設整備工事その3	【事務所名】	第四建設事務所	
【工事場所】	東京都練馬区大泉町四丁目地内から 同区大泉町二丁目地内まで	【受注者名】	大豊建設株式会社	
【工期】	令和5年9月4日から令和7年3月13日まで	【主たる技術者名】	現場代理人兼監理技術者 山下 隼	

## 【工事概要】

本工事は、年超過確率1/20規模の降雨（時間75mm）に対応する比丘尼橋下流調節池の越流堤及びゲート越流部の改良を行う工事である。

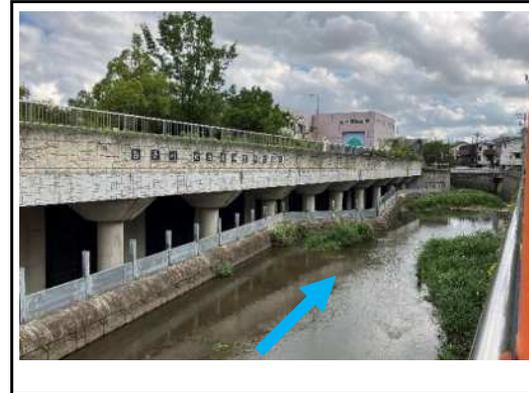
○越流堤改良工 L=115.4m

○維持管理ゲート改良工 N=3箇所

## 【表彰理由】

当該施工業者は、稼働中の調節池機能を十分に理解し、切り下げた越流堤から規定水位以下の河川水が流入しないよう土のうにシートを組み合わせて止水する等、的確な施工を行った。また、白子川の河川特性を理解し、急激な河川増水を想定した避難訓練の実施や、予測精度の高い気象予測のプッシュ通知を活用する等の安全管理を徹底し、状況変化へ迅速に対応した。

加えて、本工事と別途発注のゲート設備工事が、同一施工場所かつ施工時期も重ることから、ゲート設備工事の施工業者を含めた三者会議の開催を提案し、前倒しの工程管理に努める等、出水期前に河道内作業を完了するよう、綿密な工程調整の取り組みを積極的に行った。



施工前



施工後

## 【受注者の声】

## ◇ 苦労した点

稼働中の調節池内における工事であることから、出水時における徹底した安全管理を行うとともに、別途発注のゲート設備工事の施工業者と密に連携した工程管理を行い、工期内に工事を完了した。

## ◇ 特に工夫した点

地域住民が利用する公園が隣接しているため、第三者災害防止にあたり、小さな子供にもわかるよう明示物には平仮名だけで記載した他、長期休暇中は、転落の可能性がある場所に仮囲いを設け、第三者の立入防止をする等の取り組みを徹底した。

## ◇ 現場で得られたやりがいや達成感

既設の越流堤を撤去し、新設の越流堤を構築していくことで地域の洪水防止に貢献できたことにやりがいを感じた。構造物の完成後には、地域住民から感謝の言葉をかけていただき、達成感を感じることができた。

## ◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと

工事の計画・施工・完成まで携わり、モノづくりの達成感を感じることができるのが建設業の長所です。また、地域の人から「ご苦労様」「ありがとう」と声を掛けられたりすると、工事を通して社会貢献を感じられる業種です。



増水に対する施工中の止水状況